

既存試料・情報を用いる研究についての情報公開

本学では、医学系研究に協力して下さる方々（以下研究対象者）の利益と安全を守り、安心して研究に参加していただくように心がけております。こちらに記載されている研究については、研究・診療等により収集・保存された既存試料・情報を用いる研究で、直接研究対象者からインフォームド・コンセントを取得することが困難であるため、情報公開をさせていただいております。

こちらの文書は研究対象者の皆様に、情報公開をするとともに、可能な限り研究参加を拒否または同意撤回の機会を保障する為のものになります。

なお、研究参加を拒否または同意撤回されても一切の不利益はないことを明記させていただきます。

受付番号	倫理第 2558 号
研究課題	がん治療による外見変化に対する患者教室開催の評価と分析
本研究の実施体制	
研究責任者	坂口まみ（緩和ケアセンター 副看護師長 データ分析・データ保存及び管理・論文作成担当）
研究分担者	安達美樹（緩和ケアセンター 看護師長 データ分析） 森奈緒美（外来化学療法センター 副看護師長 データ分析） 別府奈美（外来化学療法センター 看護師 データ分析） 石坂暁子（がん相談支援センター 副看護師長 データ分析） 境佳子（がん相談支援センター 看護師 データ分析） 内田新（緩和ケアセンター 看護師 データ分析） 西郷（岩本）智香（薬剤部 薬剤師 データ分析）
本研究の目的及び意義	先行研究から、がん治療を受ける患者さんは外見変化に関する支援ニーズが高いことや、外見関連の情報提供を中心としたサポートプログラムの実施が患者の緊張や不安を低下させて外見に関する自己効力感を上昇させる可能性が示唆されています。 こういった背景から、治療による外見変化に対する不安の緩和や自己対処の獲得に繋げるために患者教室を開催しました。この患者教室開催時に行ったアンケートの内容を分析し、今後、より効果的な患者教室の実施に向けた示唆を得ることを目的としています。
研究の方法	・当院でがん治療を行う予定もしくは導入後1ヶ月以内程度で、外見に関する気がかりを感じている患者さんを対象に行った患者教室で、参加者の方に終了後無記名患者アンケートを行いました。アンケートは、参加者8名から9件の回答を得ています。そのアンケート結果をExcelに数値データ及び自由記載欄内容を入力し、研究担当者にて、質的に分析を行います。分析結果を基に、実施された患者教室の評価と、今

後より効果的な患者教室の開催に向けた課題について検討します。
<p>研究期間</p> <p>2022年8月5日から2023年3月31日までです。</p>
<p>試料・情報の取得期間</p> <p>2022年4月と6月に患者教室を開催し、終了後にアンケートを行い、研究に使用する情報を取得しました。</p>
<p>研究に利用する試料・情報</p> <p>開催された患者教室の無記名患者アンケートを用います。</p> <p>アンケートはすべて無記名で行われています。結果は、データ入力し、院外及び研究メンバー以外がアクセス出来ない環境下で保管します。</p>
<p>個人情報の取扱い</p> <p>無記名アンケートであり、特定の個人を識別出来ないようにしています。そのため、データから個人が特定されることはありません。</p>
<p>研究成果に関する情報の開示・報告・閲覧の方法</p> <p>論文を作成し、関連学会への発表、院内報告会等で報告を行います。研究対象者の方から研究に関する情報の開示を求められた場合には、研究責任者において研究内容を開示します。</p>
<p>利益相反について</p> <p>本研究は、2021年度熊本大学病院医療助成金によって実施された患者教室に関する研究です。本研究の内容、公正さに影響を及ぼすような利害関係はありません。また、本研究の利害関係の公正性については、熊本大学大学院生命科学研究部等医学系研究利益相反委員会の承認を得ております。</p>
<p>本研究参加へのお断りの申し出について</p> <p>ご自分のアンケート回答内容を使用してほしくないと思われる場合は、その旨を研究責任者までお申し出ください。研究は無記名アンケートで実施しておりますので、その場合は研究を中止いたします。研究参加をお断りされる場合でも、通常の診療およびケアなどで不利益を受けることは全くありません。</p>
<p>本研究に関する問い合わせ</p> <p>坂口 まみ（看護部 緩和ケアセンター看護師）</p> <p>E-mail：mami-sakaguchi@kuh.kumamoto-u.ac.jp</p> <p>電話番号：096-373-5637</p>